

巻頭言

アフターコロナの時代を「より豊かな未来」として迎えるために

(一社)九州経済連合会 副会長・国際委員長・北九州地域委員長 喜多村 円〔TOTO(株) 会長〕… 1

九経連活動報告

第9代会長に倉富純男氏が就任、麻生会長は理事・名誉会長に

第61回定時総会・第164回理事会 … 2

中央官庁の「九州応援団」発足 …………… 3

日誌(6月) …………… 4

トピックス

2023年「第1回ツール・ド・九州」開催決定!

～ For Our Future 九州・山口の未来のために～ …………… 5

「本格焼酎・泡盛輸出促進ネットワーク」が発足

九州経済国際化推進機構 … 6

会員紹介

株式会社三共建設 …………… 8

富士フィルムビジネスイノベーションジャパン株式会社 …………… 9

EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 …………… 10

沖縄観光通信

～ミス沖縄がおススメする沖縄観光情報～ ビオスの丘 …………… 11

九州観光推進機構ニュース

旅行者に人気のモデルコースをご紹介します!

② 子どもと楽しむ!えびの・霧島 1泊2日ドライブコース …………… 12

九州・山口地域動向

… 14

表紙説明・スケジュール(8月)・新入会員企業(6月)

… 17

アフターコロナの時代を 「より豊かな未来」として迎えるために



(一社)九州経済連合会 副会長・国際委員長・北九州地域委員長

喜多村 円

〔TOTO(株) 会長〕

新型コロナウイルス感染症拡大により、私たちの生活や経済活動は劇的に変化しました。訪日外国人数は2019年の約3,190万人から2020年は約412万人と大きく減少いたしました。九州においても2019年の約422万人から2020年は約40万人と大きく減少しています。人の移動制限や対面での経済活動の制限によって、さまざまな産業が対応に追われました。まさに、社会全体の仕組みからビジネスのあり方・価値観に至るまで、「今までの当たり前が当たり前ではなくなった」と言えます。

しかしながら一方で、ワクチンの接種を切り札にウィズコロナからアフターコロナへ移り変わる中、オンライン会議や在宅勤務などビジネスのあり方や働き方の変化は、DX（デジタルトランスフォーメーション）やAIの活用により、人の介在による作業時間を劇的に減らし、そこで生まれた「時間的余裕」は新たなサービスや技術の創出にもつながっていきます。

アフターコロナの時代を「より豊かな未来」として迎えるために、こうした環境の変化をチャンスと捉え、九州が持つ魅力を高め、情報発信していかなければなりません。ラグビーワールドカップの日本開催で訪れた多くの海外の人たちが感じた、夜独り歩きできる

「安全」、おいしい「食事」、「清潔」な街並み、そして何より称賛された「親切」「ホスピタリティ」のすばらしさは、来日しなければ感じてもらえない体験でもあり、それこそが日本が持つ「ジャパंकオリティ」のひとつです。DXやAIなどの技術革新を活用し、Wi-Fi・多言語化やキャッシュレス化などを推し進め、海外の人たちがストレスフリーで魅力ある、何度でも訪れたい地域・九州を創造してゆくこと、そして魅力ある九州を感じてもらうことは、人の交流を促し、新しいビジネスの芽を育てます。

これから豊かになってゆく「アジア」。九州はその玄関口です。アジアの多くの人たちは「ジャパंकオリティ」を非常に高く評価してくれています。それは日本の工業製品への信頼として語られることが多いのですが、日本の農産物の豊かさや品質の良さ、さらには「親切さ」といった無形の魅力に対しても「クオリティ」の高さを感じ取ってくれています。九州の持つ「豊かな自然と農産物」「あたたかな人柄」に磨きをかけ、「人やモノの交流」を今一度大きくしていきましょう。当会の国際委員会では、九州企業の海外ビジネス展開支援や、中国などアジアをはじめとする各地との国際イベント等を積極的に行い、「人とモノの交流」を推進してまいります。

麻生名誉会長から倉富新会長へ引き継がれた九経連「九州将来ビジョン2030」ではDXによる革新、ベンチャー育成など「新たな成長エンジン」の確立を図りながら「心の豊かさを成長につなぐ幸せコミュニティ」「自立型広域連携アイランド」の実現を目指し、「九州から日本を動かす」気概を持って各活動を推進してまいります。今後ともよろしく願いいたします。

第9代会長に倉富純男氏が就任、麻生会長は理事・名誉会長に

と き 6月7日(月)

ところ 福岡市・ホテルニューオータニ博多

出席者 約150名※(定時総会)22名(理事会)※Web視聴を含む **第61回定時総会・第164回理事会**

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う福岡県での緊急事態宣言の発令に伴い、今年は定時総会と理事会を縮小開催。出席者を福岡県内の正副会長と理事、監事に絞るとともに、定時総会の模様をインターネットで会員に配信し、理事会は双方向通信のハイブリッド形式で開催した。

1. 第61回定時総会

第1号議案：2020年度収支決算(案)

コロナ禍による会員の退会や休会の影響で事業活動収入が予算を下回ったものの、各種会合のオンライン開催への変更や実施見送り、出張費の抑制等で事業費支出が減少したことで当期収支がプラスとなった旨を事務局より説明。異議なく了承された。

第2号議案：理事、監事選任(案)

定款に基づく全役員任期満了に伴う改選期にあたり、理事17名、監事2名の再任と新理事9名を推薦する議案を提示。特に異議なく了承された(新役員体制は7月号に掲載済)。

報告事項1：2020年度事業報告

コロナ禍で社会全体の仕組み、ビジネスのあり方や働き方、価値観が劇的に変わる1年となった中、本会では①地域の活力を維持・取り戻す段階として官民一体で「雇用と事業継続」の支援に取り組み早期回復の基盤を築く、②一定の収束が見通せた段階で「需要喚起と社会変革の推進」により早期の再成長への反転攻勢をかける、③アフターコロナのパラダイムシフト、分散型社会への転換を九州から先導する気概で「九州のありたい姿」の将来ビジョン・アクションを示す、とする3段階に分けてスピード感をもって諸活動を展開した。

具体的には、九州の魅力を一層高めるため、農林水産物のアジア市場開拓へのオンライン商談会、インバウンド復活への「ツール・ド・九州」の2023年開催に向けた準備、国際金融機能の誘致組織「TEAM FUKUOKA」の立ち



上げ、アセアン・ベトナムにおけるオール九州のシンボルタワー「九州プロモーションセンターinハノイ」の開設など、「九州から日本を動かす」取り組みの推進に努めた。

さらに創立60周年を迎えるにあたり、九州将来ビジョン検討特別委員会を設置し、2030年の九州のありたい姿を描き、その実現への課題とアクションの検討を行った。

報告事項2：2021年度事業計画・収支予算

将来ビジョンに掲げた「ありたい姿」の3つの柱の実現に向け、戦略1「地域共創withコロナ」、戦略2「ありたい姿実現に向けたチャレンジ」、戦略3「みらいへの投資(基盤整備)」を掲げ、各委員会等で取り組むこととした(詳細は5月号とホームページに掲載)。

報告事項3：九州将来ビジョン2030

ビジョンの具体的な内容について事務局より説明を行った(ホームページに全編掲載)。

2. 第164回理事会

定時総会に引き続き、第164回理事会を開催。定時総会で選任された理事の中から倉富理事を第9代会長に選任し、続いてその他の役員人事関係の議案を審議。いずれも議案書どおり満場一致で了承された。議案審議後、委員会再編に伴う新体制を事務局より会員へ説明した。

倉富純男新会長就任あいさつ(要旨)



創立60周年という節目に、その歴史と重責を引き継ぐことになり、身の引き締まる思いである。九州に生まれ育った者として九州を元気にする機会をいただき、心より感謝するとともに、

全身全霊で責務を全うする所存である。麻生前会長におかれては、「九州から日本を動かす」というビジョンのもと、第一次産業の輸出拡大や観光の基幹産業化等、多大な功績を残された。深く敬意を表したい。

新型コロナワクチン接種により困難克服の道筋も見え始めた今、復興に向けた準備を着実かつスピード感を持って進めていく。苦しい中にも明るさを見出し前進したい。加えて、九州にはアドバンテージがある。地の利に加え、地方分散の流れや、サプライチェーンの寸断による日本回帰、国際金融機能誘致等追い風が吹いており、インバウンド復活、リベンジ消費も遠い話ではないだろう。これらの機会を活かし、「アジアの中の九州」という視点で、アジアの成長を九州に引き込み、反転攻勢に出るチャンスである。九州からイノベーションをいかに起こすか。九州ワンチームとなって九州モデルを全国に示し、挑戦の風を九州から吹かせ、日本を元気にしていきたい。

会員各社のつながりや、九州全域を結集するパワー、九経連の強み「まとまりの良さ」を活かし、本会への参加で情報や人脈等が増えビジネスもうまくいく、そういう経済団体を目指したいと考えている。私自身しっかりと汗をかき、九州・山口各地の会員の皆様のお話を伺いながら期待に応えていきたい。

皆様のご支援ご協力をお願い申し上げます。

麻生泰会長退任あいさつ(要旨)



会長に就任して8年間、九州の発展に寄与したいという思いで一生懸命やってきた。おかげで行政や大学のトップ等、一企業の社長としてはお会いできないような方々とお会いできた。

リーダーというものの重要性をいろいろな形で感じると同時に、日本のGDPの横這い、危機感なきジリ貧、アジアでのポジション低下の現状には、孫の世代を考えると我々現役としての責任を感じている。九州には(他地域にはないまとまりなど)先輩たちが築いてくれたベースがあり、恵まれているならもっと動かしていかなければと、「九州から日本を動かす」という強い思いで、自分なりに精一杯動いたつもりだ。

後任の倉富会長は、フットワーク良くアジア等に多様な事業を伸ばしておられるという実績、また、まちづくりなどいろいろな場で培ったご経験がある。持ち前の明るさで引張って行っていただきたい。

私自身、倉富会長を応援したいという思いやアジアとのリンケージ(連携)等やり残したことがあり、1期(2年)の間、名誉会長をお引き受けした。これらをこの2年で仕上げていくつもりである。

皆様方に温かく応援いただき、恵みに感謝すると同時に、多少は種火を灯したという思いでバトンタッチするので、その火を少しでも大きくしていただき、新しい動きを九州から起こしていただきたい。

8年間本当にお世話になりました。

【総務広報部 岡】

中央官庁の「九州応援団」発足

とき 6月4日(金) ところ 東京都・ホテルニューオータニ
出席者 11名



中央官庁の幹部職員で構成する「九州応援団」の発会式(第1回会合)を開催した。当日は、外務省、経済産業省、国土交通省、財務省、農林水産省より、九州出身あるいは九州での勤務経験のある方々が参加。冒頭、麻生泰会長より「我々現場へのアドバイスと、皆さんの政策立案のエビデンス収集に活用いただきたい」との挨拶に続き、事務局より直近の取り組み状況を報告。

その後の自由懇談では、中国の外交方針の方向性、観光回復へ向けた域内連携促進の実証事業、第一次産業の輸出産地育成戦略、兼業・副業の推進加速、新たな政策手法・ナッジの活用といった観点から意見を頂戴した。今後は、定期的に会合を開くとともに、出席の応援団メンバーには、各省庁への相談窓口として、要望活動や九州の発信に結びつく助言をいただくこととしている。

*会員の皆様から中央官庁への要望等がある場合、本会事務局(経営管理室)までご連絡をお願いします。

【経営管理室 矢野】

3日(木)

[Web開催]

九州国際医療機構幹事会

出席者：22名

代表幹事は1期目に続き九州大学病院で、国際医療部中島直樹部長が就任。幹事には、従来の福岡・長崎県に佐賀・熊本・鹿児島県の医療機関が加わり、九州5県17件の医療機関体制となった(17医療機関・4企業・1団体)。

第1期の活動・収支報告の後、2021年度の事業・収支計画を審議、コロナ下でワクチン接種による渡航改善を考慮した計画となった。また、今年度開始した「日中遠隔受診事業」について共有。さらに、医療機関から寄せられた課題解消のための4テーマに取り組むことを確認した。

4日(金)

[東京都・ホテルニューオータニ]

「九州応援団」発式

※本誌3ページに詳細を掲載

7日(月)

[福岡市・ホテルニューオータニ博多(Web併催)]

第61回定時総会・第164回理事会

※本誌2～3ページ「活動報告」にて詳細を掲載

8日(火)

[Web開催]

九州の食輸出協議会総会

出席者：32名

第2回目となる2021年度総会には、会員(5商社)・賛助会員(4金融機関)はもとより、市場展開へのリソース提供を担う「九州の食輸出推進チーム」(ジェットロ等5団体)など多数が参加し開催。

2020年度事業報告・収支報告、2021年度事業計画・収支計画に加え、今後の輸出促進の鍵ともなる九州内共同物流計画について審議が進み、全議案とも満場一致で承認。特に、2021年度事業計画においては、輸出支援継続事業や補助金の使途(DX支援、展示商談会の企画・出展)について入念な説明が行われた。

11日(金)

[福岡市・九経連会議室(Web併催)]

ダイバーシティ「幸せコミュニティ」推進委員会第1回企画部会

出席者：16名

冒頭、「少子高齢化・雇用委員会」からの名称変更の背景と目的について「九州将来ビジョン2030」概要と併せて事務局から説明した。

その後、今年度当委員会が重点的に取り組むダイバーシティ・インクルージョンに関する問題提起として、九州産業大学の益村真知子名誉教授に「ダイバーシティ推進がもたらす新たな価値の創出～ジェンダー・ギャップ指数の考察を中心に～」と題してご講演いただいた。今後は、WE-Netともアライアンスを組み、企業版ジェンダーギャップ指数に関する議論を深める予定。

15日(火)

[福岡市・九経連会議室(Web併催)]

農林水産委員会第1回林業部会

出席者：47名

「九州はひとつ」の理念でさらに林産業の再生・活性化に取り組もう」との中島豊部会長(九州林産物社長)の冒頭挨拶を皮切りに、再講演の要望が強かった「災害に強い森づくりについて」の第2弾を、国土防災技術㈱の田中賢治取締役事業本部長をお招きし開催。いかにしたら災害および獣害に強い森をつくれるのか、海外先進地の最新事例を交えた内容に、活発な質疑応答が交わされた。

その後、事業計画の進捗状況と林業関係輸出実績の推移が報告されるとともに、現下の「ウッドショック」を念頭にBCPについて意見交換が行われた。

16日(水)

[Web開催]

エネルギー講演会

出席者：198名

新型コロナウイルスの影響が社会経済全体に広がる中、エコノミストでBRICs経済研究所代表の門倉貴史氏を講師に迎え、「コロナ禍による世界・日本経済と激化するエネルギー資源獲得競争」と題した講演をWeb配信した。

講演では、新型コロナによる経済影響と回復の見通し、エネルギー資源の価格変動と各国の動向、家計とエネルギーの今後などについてデータをもとに解説いただいた。カーボンニュートラルへの取り組みも含め、エネルギーを取り巻く環境が変化中、エネルギー安定確保のあり方について考える機会となった。

※次号(9月号)にて講演要旨を掲載予定

17日(木)

[福岡市・九経連会議室(Web併催)]

農林水産委員会第1回水産部会

出席者：21名

水産部会の2021年度活動計画の進捗状況および国への要望書の提出計画について報告した。

また、併せて実施したWeb講演会では、トラウトサーモンの陸上養殖について先進的な取り組みを実施している㈱FRDジャパンの十河哲朗取締役COOより、事業の説明や今後の展望等についてお話しいただいた。講演後、各委員からは「今後養殖現場視察を行いたい」「量産体制が整ったら商談したい」等の声があがり、本事業への関心度・期待の高さがうかがえた。

22日(火)

[福岡市・九経連会議室(Web併催)]

農林水産委員会第1回企画部会

出席者：24名

河津善博部会長(トリゼンダイニング㈱会長)の冒頭挨拶後、2021年度活動計画の進捗状況および国への要望関連事項を中心に報告が行われた。

続く講演会では、自動車等部品製造・販売の武蔵精密工業㈱(愛知県豊橋市)から分社化した農業人材マッチングベンチャー「㈱アグリトリオ」の石川浩之代表取締役を迎え、ビジネスモデルや今後の事業展開についてご講演いただいた。各委員からは、「こういう人と呼んでほしい」「素晴らしい取り組みだ」との感謝の声や細部にわたる質問も頻出し、関心の高さがうかがえた。喫緊の農業の課題である人手不足について考えるよい機会となった。

24日(木)

[東京都・内閣府、文部科学省、経済産業省]

九州地域における宇宙開発促進に関する要望

出席者：大臣2名、副大臣1名、JAXA理事長

九州航空宇宙開発推進協議会(以下、九航協)の麻生泰会長は、永野和行鹿児島県肝付町長、森山裕衆議院議員(自民党国対委員長：鹿児島4区)等とともに、井上信治内閣府特命担当大臣(宇宙政策)、萩生田光一文部科学大臣、山川宏JAXA理事長、長坂康正経済産業副大臣を訪ね、要望書を手交した。

要望書は、(1)ロケット打ち上げ促進(2)民間利用の促進(3)次世代人材の育成(4)本要望の実現に向けた協議への「国の参画」から構成される。各大臣・理事長からは極めて前向きな反応・回答を得た。本要望の実現は九州における宇宙産業発展の鍵となる。



①萩生田文部科学大臣、②山川JAXA理事長、③麻生会長

けていく。

5月21日に、ネットワークの第1回会合が開催され、事務局から設立趣旨説明や質疑応答を実施した後、会員機関からの情報提供として、「ソーシャル越境ECについての取り組み」「中国向けの販路開拓事業」「輸出通関や輸送時のトラブル等の紹介とその対処法」について、それぞれご紹介いただいた。今後の会合でも会員機関からの事例紹介を取り上げ、会員間の交流を活発に進めていく。



第1回(発足)会合(2021年5月21日、Web)

今後の活動

ネットワークでは今後も、①海外のコンクール団体やインフルエンサーと連携した本格焼酎・泡盛の海外での認知度拡大およびプレゼンス向上に関する情報共有・意見交換・連携②支援機関等による各種商談会や各種施策の情報共有およびネットワーク参加機関への情報提供③参加機関同士による輸出拡大に向けた個別事業の連携検討・実施④海外EC事業者等との連携等に取り組んでいく。

また、Kura Masterが2017年から毎年実施している日本酒コンクールに、2021年から新たに本格焼酎・泡盛部門が創設されたことを受け、九州経済国際化推進機構の今年度事業として、コンクール審査員の招聘、九州管内における受賞蔵元・銘柄の発表、商談会等を計

画している。

会員募集中

ネットワークでは引き続き、オール九州・沖縄の関係者との連携を強化し、輸出促進に取り組むという趣旨に賛同する蔵元・官民機関・企業等の参加を募集している。

経済産業省 九州経済産業局 Kyushu Bureau of Economic, Trade and Industry | 一般社団法人 九州経済連合会 Kyushu Economic Federation | 九州経済国際化推進機構 Kyushu Economy International(KEI)

本格焼酎・泡盛輸出促進ネットワークのご案内

本格焼酎・泡盛は、近年、海外でのコンペで新規部門が設けられるなどその魅力・市場性について評価される動きがあります。そうした中、同産品は、地域・原料ごとに多様性を有しますが、海外市場で認知度等を高めるためには、個々の輸出促進に加え、オール九州・沖縄の関係者が連携を強め輸出促進に取り組むことがより効果的であることから、公的機関・支援機関及び蔵元等の業界関係者の皆様が参画する「本格焼酎・泡盛輸出促進ネットワーク」を設立することとしました。

ネットワークでは、各参加者の取組みに関する情報共有・意見交換・個別事業の連携などを各参加者がお互いに自由に組み合わせ、実施することを念頭においています。

参加ご希望の方は、添付の参加申込書にてお申込みください。

本ネットワークの活動の例

- ◆ 海外インフルエンサーと連携した本格焼酎・泡盛の海外での認知度拡大・プレゼンス向上
- ◆ 各種支援策の情報共有及び民間組織への情報提供
- ◆ 参加機関同士による、輸出拡大に向けた個別事業の連携検討・実施

本格焼酎・泡盛輸出促進ネットワーク

関係蔵元	行政機関	支援機関
商社・物流・流通	EC関係企業	その他 企業・組合・団体等

<本格焼酎・泡盛輸出促進ネットワーク事務局>
九州経済産業局国際課 (一社)九州経済連合会国際部
TEL : 092-482-5423 TEL : 092-791-4278
E-MAIL : kyukokusai@meti.go.jp

◇参加お申し込みは「経済産業省 九州経済産業局」ホームページの下記URLよりお願いします。

https://www.kyushu.meti.go.jp/press/2102/210224_1.html

◇会員名簿(随時更新中)はこちらをご参照ください。

<https://www.kyushu.meti.go.jp/aboutmeti/mis/kokusai/meibo.pdf>

【国際部 青松】

会社紹介

弊社は『感謝と奉仕』という経営理念のもと、豊かな自然と人々が調和した住みよい社会(まち)づくりを目指して、1957年に創業しました。主に、地元である鹿児島・大隅地方で土木工事を中心に事業展開をしていく中で、1975年にはナウル共和国に技術支援として5名の技術者と舗装機械一式を持ち込み、現地の人々と共に島内の主要道路約30kmを舗装施工するなど、海外支援も行いました。その後1998年からは30年ビジョン(中期経営計画)を掲げ、政府による国土強靱化基本計画のもと東九州道建設などの公共工事や東京でのビル・マンション建築事業への参画、また全国においては太陽光発電所建設などのクリーンエネルギー事業への進出等、現在では多岐にわたって事業展開を行っています。

これまでの事業活動においては常に「住環境づくりで人々を豊かにする」ことを大切にしてきましたが、これからは「モノの豊かさ」からQOL(Quality of Life:心の豊かさ)が求められる時代になってきます。弊社ではこれらの時代に対応するべく、より『新しいカタチの人々の豊かな暮らし』づくりを進めています。さらには、SDGs(Sustainable Development Goals:持続可能な開発目標)の理念も取り込み、住環境づくりやインフラ整備などを通して、今後より社会的重要性を増す環境問題にも、真摯に取り組んでいます。

コロナ禍により世界はまだまだ厳しい状況ではありますが、『全従業員の物心両面の幸福を追求する・地域経済の進歩と発展に貢献する』という企業使命そして『地方創生・地域活性化』というスローガンを掲げ、社員一丸となって同じ精神(おもい)を共有し、創業以来培ってきた技術を駆使して、これからも人に、環境に、そして未来にやさしい企業として在り続けていきます。

会社概要

会社名	株式会社三共建設
創業	(創業)1957年1月19日 (設立)1980年7月1日
代表者	代表取締役 中島 照雄 代表取締役 中島 竜作
事業内容	1. 土木建築舗装事業、2. 復興支援事業、3. クリーンエネルギー事業、4. 海外事業
従業員数	102名
本社所在地	(本店) 〒893-2401 鹿児島県肝属郡錦江町田代麓3355番地1 (東京支社) 〒162-0832 東京都新宿区岩戸町17番地 文英堂ビル8階
電話番号	0994-25-2551(代表)
関連会社等	大英建設・新町組・東建設・佐藤建設・有迫組・小沢組
ホームページ	https://sankyokensetu.com https://www.successkey.jp

企業存在価値として大切にしている思いは、『雇用創出と住環境整備』です。

経営姿勢として『先義後利』精神を重要視しています。これからの時代の成長戦略としてグローバル化が叫ばれる中で、インターナショナル企業として持続可能なグリーン・インフラストラクチャー領域を主軸とした建設業として『新しいカタチの暮らしづくり』に挑戦し続けています。また、創業期からの経営理念『感謝と奉仕』のもと社内教育を徹底してまいります。



代表取締役 中島 竜作



東九州道(大崎~鹿屋)田原迫ノ上地区舗装工事

会社紹介

富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社は、2021年4月1日に富士ゼロックス(旧社名)から社名変更とともに、国内営業部門と国内の全販売会社31社、ならびに富士ゼロックスインターフィールドを統合し設立した新たな販売会社です。当社は、国内での営業活動や保守活動で、長年培ってきたお客様や地域とのつながりを大切に、地域経済に貢献すべくお客様への価値提供を続けてきました。具体的にはIT環境の導入から運用・管理までを支援する「IT Expert Service」の提供を開始するなど、中小企業のお客様へもソリューション・サービスの提供を推し進めています。

今、社会や企業を取り巻く環境は大きく変化し、ビジネス環境は新たな局面に入りました。「富士フイルムビジネスイノベーションジャパン」という新社名には、お客様のニーズが多様化する中で、「お客様のビジネスに革新をもたらすお手伝いをしたい」という想いを込めています。お客様とビジョンを共有し、お客様が課題と感じていること、本当に必要としていることに対して一緒に解決をしていく、お客様にとって絶対的に不可欠な存在を目指しています。お客様を知り抜くことで潜在的なニーズを捉え、時代に即したお客様のデジタルトランスフォーメーション(DX)を後押しする新たな価値提供を加速させ、社会全体の課題解決に貢献していきます。

今後もビジネスイノベーションという社名に負けない革新的なソリューションの提供を通じて、全社員の知見やノウハウを結集するだけでなく、これまで以上にお客様に寄り添い、私たちの使命である「お客様を成功に導く懸け橋」となることに努めてまいります。

会社名	富士フイルムビジネスイノベーションジャパン株式会社	会社概要
創業	2021年4月1日	
代表者	取締役社長 阪本 雅司	
事業内容	1962年の創業以来培ってきた「紙に情報を複写する」というビジネスからの事業構造転換を進めている。働き方革新やデジタルトランスフォーメーションを支援する商品やサービスの提供を通じ、お客様の経営課題の解決に貢献する。	
従業員数	10,177名(2021年4月)	
本社所在地	〒135-0061 東京都江東区豊洲2丁目2番1号	
電話番号	03-6630-8000(代表)	
関連会社等	県別特約店/地域販売店	
ホームページ	https://www.fujifilm.com/fb/company/fbj	

当社は、Newブランド“FUJIFILM”で新たなスタートを切りました。働き方変革やリモートワークの推進によって、ビジネス環境の変化は加速しており、デジタルトランスフォーメーション(DX)を通じた生産性向上や効率化のニーズは高まっています。私たちはお客様の課題を解決すべく、新たな価値を創出するソリューションやサービスの提供を通してご支援してまいります。そして九州経済の成長と地域社会発展に貢献していきたいと考えております。



福岡支社長 竹内 将人



福岡支社ショールーム

会社紹介

「より良い社会の構築 (Building a better working world) を目指して」。これがEYの理念 (Purpose) です。EYは、4つのサービスライン (アシュアランス、コンサルティング、ストラテジー・アンド・トランザクション、税務) から構成される、アーンスト・アンド・ヤング・グローバル・リミテッドのグローバルネットワークです。

弊社は、戦略的なトランザクション支援を提供する「ストラテジー・アンド・トランザクション」と、ビジネスの変革を推進する「コンサルティング」の2つのサービスラインを担うEYのメンバーファームです。そして、業種別の深い知見を有するセクターチームとともに、両サービスラインが協働することで、より高品質なサービスを提供すること、また、社会に長期的価値を創出することを目指しています。

福岡オフィスは、2019年10月に開設されました。九州・山口の企業の長期的な成長・発展をご支援することにより、活気ある地域社会の創生を目指して日々活動範囲を拡大しています。また、九州のあらゆる地域が歴史や文化を踏まえた特徴を活かし、自律的で持続的な社会になるように、公共団体の皆さまとも協働いたしております。例えば、地域観光活性化のためのDX支援 (観光案内チャットボット導入) はその1つであり、地域社会の課題解決はEYの得意とする分野です。さらに今年に入りEY Japanとして、プロバスケットボールB3リーグに2021-22シーズンから参入する株式会社長崎ヴェルカ様とパートナー契約を締結しました。当該連携を通して、長崎スタジアムシティと連動したスポーツコンテンツの活用やICT活用による価値向上のご支援を実行していきます。

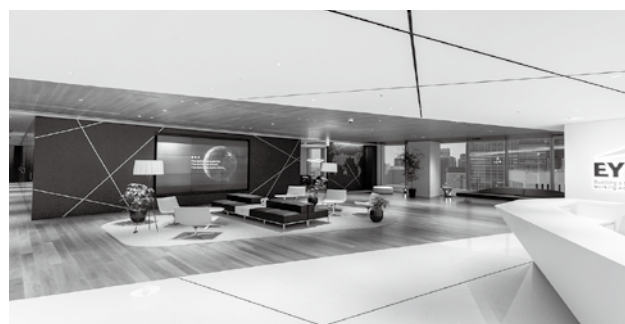
会社概要

会社名	EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社
創業	2020年10月
代表者	代表取締役社長 近藤 聡
事業内容	1. 戦略的なトランザクション支援 2. コンサルティング
従業員数	2,643名 (2021年6月1日時点)
本社所在地	〒100-0006 東京都千代田区有楽町1丁目1番 2号 東京ミッドタウン日比谷 日比谷三井タワー
電話番号	03-3503-3500
関連会社等	EYジャパン合同会社等
ホームページ	https://www.ey.com/ja_jp/people/ey-strategy-and-consulting

人口減少の進展やデータ主導型社会の到来、パンデミックなどの難題に直面する今、私たちEYは、もはや個々の企業へのコンサルティングのみで通用する時代ではなくなったと考えています。政府や地域の皆さまと連携し、業界全体と対話しながら、次世代に向けた長期的価値を創造するため何ができるか。性別や人種など、属性が多様なEYのプロフェッショナルがその特性を活かし合うことで、九州地域経済の成長へ貢献してまいります。



代表取締役社長 近藤 聡



本社オフィス受付

沖縄観光通信

～ミス沖縄がおススメする沖縄観光情報～

(一財) 沖縄観光コンベンションビューロー (OCVB)



ミス沖縄スカイブルー
岩本華奈

皆さま、はいたい！ミス沖縄スカイブルーの岩本華奈です。
 今月は、沖縄本島中部うるま市にあるビオスの丘をご紹介します。
 日々、YouTubeやFacebook、Instagramを通して、沖縄の魅力をお届けして
 おります。ぜひチャンネル登録&いいねをお願いします！



■「ミス沖縄公式YouTubeチャンネル」はこちら <https://bit.ly/2Fa1tIW>

新型コロナウイルス感染予防・拡散防止に取り組んでいます！

～ビオスの丘～ (沖縄県うるま市石川嘉手苅961-30)
 ビオスの丘は、亜熱帯の大自然に囲まれながら、遊んで学ぶことのできる観光施設です。
 ヒカゲヘゴやシダ植物、蘭の花などの南国植物が広がる園内では、子どもから大人まで
 楽しめるアスレチックや湖水観賞舟、動植物とのふれあいなど、自然の中でさまざまな体験
 することができます。



私のおススメ体験は、湖を進みながら船頭が楽しく案内するジャングルクルーズ「湖水観賞舟」です。湖水観賞舟では、船頭さんの沖縄に関する面白いガイドを聞きながら、湖に浮かぶあずまやで琉球舞踊を鑑賞したり、湖畔に棲息する植物や蘭の花、沖縄ならではの小動物の間近を遊覧したりして、沖縄の文化と自然をからだいっぱいを感じることができます。



また、水牛車もおきなわ時間を体感できるおススメの体験です。水牛のゆったりとした足取りに揺られながら園内を散策し、植物やうちなーぐちについてゆんたく(おしゃべり)をする時間は癒やしのひとときです。

子どもから大人まで時間を忘れて自然を楽しむことのできるビオスの丘で癒やしの時間を過ごしてみたいはいかがでしょうか。



【今月のおススメ】沖縄の代表的な野菜「ゴーヤー」

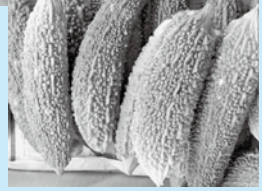
暑い夏に欠かせない、沖縄の太陽を浴びて育った独特の苦味が特徴的なゴーヤー。

沖縄では、ゴーヤーを島豆腐、ポーク、たまごで炒める「ゴーヤーチャンプルー」や「酢の物」でよく食べられています。

ゴーヤーにはなんと、レモンの約3倍のビタミンCが含まれており、夏バテにきく野菜といわれていますよ。

イボの潰れがなく、密着していて、色つやが良く、新鮮な緑色をしている物が良いとされています。また、苦みを和らげるためには、わたをきれいに取り、冷水にさらす、塩もみする、熱湯でさっと茹でる等の方法があります。

皆さまもぜひ、ゴーヤーを食べて暑い夏をのりきってくださいね♪



ミス沖縄紹介Webページ <https://www.ocvb.or.jp/activities/missOkinawa> も併せてご覧ください。



皆さまへ沖縄の魅力をお届けいたします。



会長就任のごあいさつ

九州観光推進機構は、九州地方知事会と九州経済連合会、九州商工会議所連合会、九州経済同友会、九州経営者協会から成る九州地域戦略会議で策定された「九州観光戦略」の実行組織として2005年4月に設立されました。

これまで、2023年度を目標年度として策定した「第二期九州観光戦略」により、特に東アジアを中心に九州ブランドの認知度を向上させるとともに、広域連携DMOとして自治体、経済団体、各地域DMOや民間企業とも積極的に連携し、地域の稼ぐ力を引き出すための取り組みを行ってまいりました。

新型コロナウイルスの感染拡大や自然災害など、九州の観光産業を取り巻く環境は大変厳しいものであるといえます。そうした状況でありましても、観光を九州の基幹産業として成長させるために、地域の歴史、文化、物語などの魅力に関係者の皆様と共に発信することで地域への誇りと愛着を醸成し、国内、東アジアはもちろん、東南アジア、欧米豪市場への働きかけを一層強化してまいります。

今後とも九州観光の発展のために全力で取り組んでまいりますので、皆様方の九州観光推進機構へのご理解と、なお一層のご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



一般社団法人九州観光推進機構

会長 唐池 恒二

九州観光ポータルサイト「九州旅ネット」で 旅行者に人気のモデルコースをご紹介します！

② 子どもと楽しむ！えびの・霧島 1泊2日ドライブコース

このコースのエリア 宮崎県 鹿児島県	日数 1泊2日
おすすめシーズン 春 夏	家族旅行 自然・絶景



霧島神宮や霧島温泉郷など、多彩な観光スポットがあるえびの・霧島エリア。中でも今回は子ども連れにオススメの1泊2日モデルコースをご紹介します。比較的時間に余裕をもたせているので、ゆっくり楽しむことができますよ。

START 1日目 熊本市内

▼ 車で1時間30分 ▼

① まずは安くて美味しい旬バイキングで腹ごしらえ

地元の農家で育ったみずみずしい朝どれ野菜やフルーツ、畜産の盛んなえびのならではの高品質な宮崎牛をはじめとした精肉など、ここでしか買えないえびの商品が勢揃い。オススメは、季節の旬の食材をふんだんに使用した自慢のバイキングで、開店前から列ができるほどの人気っぷり！雄大な霧島連山を眺めながら、えびの産の新鮮な食材を使った料理を堪能あれ！



◇道の駅えびの



▼ 車で30分 ▼

② 露天風呂からは霧島山の最高峰、^{からくにだけ}韓国岳の眺望が楽しめる絶景温泉

四季折々の雄大な自然の中に位置する「ホテル ピコ ラナイ えびの高原」自慢の温泉は、毎分470リットルで自噴する、全て源泉掛け流しの炭酸水素塩泉。大浴場から広がる眺めは雄大な韓国岳。露天風呂や貸切可能な家族風呂、サウナと施設も充実。大自然を満喫した後の疲れた体を芯から癒やしてくれる。



◇ホテル ピコ ラナイ えびの高原



▼ 車で30分 ▼

③ 絶景の観光牧場で動物たちと触れ合おう！

雄大な霧島連山の麓に位置し、動物たちと触れ合える絶景の観光牧場。乳搾り、バターやアイスクリーム作り、乗馬など各種体



験もっており、子どもたちの食育にもオススメ。

レストランやお買い物を楽しめる施設もあるので、牧場ならではのお土産や美味しいグルメも忘れずに。牧場名物の濃厚ミルクソフトクリームは必食！家族で体験して、素敵な思い出を作ろう。

◇高千穂牧場



▼ 車で15分 ▼

4 霧島温泉郷の宿に宿泊

天孫降臨伝説の霧島山の懐から湧き出る霧島温泉郷は、大小9つの温泉から成り、いずれも標高600mから850mの間に位置し、さまざまな泉質があってあらゆる症状に効果あり。

START 2日目 霧島温泉郷

5 七不思議伝説が今なお残るスピリチュアルスポット



年間約150万人の参拝者で賑わう神宮。樹齢800年の御神木やさざれ石、さらには、霧島七不思議の伝説などパワースポットとしても有名。坂本龍馬とおりょうさんも参拝したそう。境内は四季折々の花と紅葉に彩られ、桜は3月下旬～4月上旬、ミヤマキリシマが6月下旬、紅葉は11月下旬までが見頃。

◇霧島神宮



▼ 車で10分 ▼

6 ちびっこ用設備が充実するレジャー公園



標高670mに位置し、錦江湾、桜島、晴天時は開間岳までを一望できる絶景自慢のレジャー公園。遊覧リフトやスーパースライダー、ポッカールに乗って芝の斜面を自在に下るアクティビティなどがあり、大人も子どもも大興奮！敷地内にはレストランや道の駅も併設されているため、食事や買い物も可能。一日中ゆっくりと楽しめる公園となっている。

◇霧島神話の里公園



▼ 車で15分 ▼

7 霧島黒づくし発祥の店



「全てが霧島」がコンセプトのわきもと。霧島といえば大自然に育まれた黒豚、黒酢、黒麹の焼酎。霧島の黒づくしを楽しめるレストラン。食材にこだわり、肉、野菜、米など地元霧島産のものを使用。霧島野菜のサラダバーが付くランチは、平日なら黒豚カルビランチ(1,320円)、土日祝なら塩焼きランチ(1,518円)が人気。入口には足湯があるので、食後に休憩しよう。

◇焼肉厨房わきもと



▼ 車で1分 ▼

8 霧島温泉のお土産・名産品を買うならココ！



霧島温泉郷の中心にあり、観光案内所のほか、特産品を扱う土産店と食事処が集まった複合施設。温泉の蒸気で蒸した卵やまんじゅうなどの販売、足湯(有料：大人100円、子ども50円)も人気。温泉に足を浸しながら蒸したおまんじゅうを食べて、のんびりしてみたいか？

◇霧島温泉市場



▼ 車で30分 ▼

9 霧島山麓に広がる野外アートが魅力

霧島連山の西に位置する自然の中に、芸術性の高いアート作品を配置した野外美術館。広大な園内には、国内外の著名な作家たちによる大小さまざまなユニークな作品23点を展示。約2キロの園路を散策しながら、じかに手で触れたり座ったりして鑑賞できる。

また、霧島アートの森のゲートの機能を持つアートホールには、所蔵作品の展示や企画展などの作品展示室、創作体験活動や講習会などを行う多目的スペース、カフェテリアやミニライブラリーが整備されている。

◇鹿児島県霧島アートの森



▼ 車で2時間 ▼

GOAL 熊本市内

九州観光推進機構のホームページ <https://www.welcomekyushu.jp> 「九州旅ネット」 も併せてご覧ください。

【本件問い合わせ先】(一社)九州観光推進機構 (TEL：092-751-2951)

地域 動向

九州・山口

山口 Yamaguchi



山口県の地域課題の解決にあなたの技能を生かしてみませんか？

山口県では県民活動の推進のため、県民活動の裾野拡大や県民活動団体の基盤強化、多様な主体との協働に取り組んでいる。

その一環として、地域や社会の課題解決を目指す県民活動団体に対して、社会貢献活動に意欲のある方が、仕事上身に付けた専門的な知識や技術を生かしてその活動を支援する「プロボノ活動」の機会の創出を進めている。

中でも、プロボノ活動の受け入れを希望する県民活動団体と、知識・ノウハウが豊富な県外人材(山口県域外プロボノワーカー)とのマッチングを行うことで、両者の協働を進め、団体の活動の強化を図っている。

また、プロボノ活動の成果を情報発信・共有するためのフォーラムを開催し、プロボノワーカーと団体とで編成した「プロボノチーム」が活動実績などを発表する成果報告会や、プロボノワーカーと県内プロボノ活動希望者、県民活動団体等の交流会などを実施している。

さらに、今年度は、プロボノチームにおける実践者を「スポークスパーソン」に位置づけ、先駆者として活動報告や情報発信などを行っていただき、プロボノ活動の普及啓発を新たに始める。

ぜひ、全国のプロボノワーカーに参加いただき、持っている技能を生かして山口県の地域課題の解決に向けたサポートをしていただきたい。

《問い合わせ先》

山口県県民生活課

TEL : 083-933-2614

<https://kiteyama.lpg-y.com/>



福岡 Fukuoka



福岡県置県150周年記念事業を実施！ ～パネル展や記念動画を作成～

1871(明治4)年に行われた廃藩置県により、「福岡県」が誕生し、2021(令和3)年は、150年の節目の年となる。

福岡県では、福岡県の過去を知り、未来を考えるた

めのパネル展を県内4地区のショッピングモールで開催。併せて、150年の歴史を紹介する記念動画も作成し、県のホームページ経由で視聴することができる。

「石炭と鉄」を柱に日本の近代化を支え、情報化や国際化の進展とともに、さらなる発展を遂げてきた福岡県。福岡県の歩みを振り返り、これからの未来を考える契機としていただきたい。

・パネル展

場 所	期 間
ゆめタウン久留米(久留米市新合川)	8月9日～8月15日
イオンモール八幡東(北九州市八幡東区東田)	8月17日～8月22日
イオンモール直方(直方市湯野原)	8月24日～8月29日
イオンモール福岡(粕屋町酒殿)	8月31日～9月5日

※新型コロナウイルス感染症の発生状況等により、中止や延期になる場合あり。

・記念動画

講談師神田紅氏が福岡県150年の歴史を紹介。

・福岡県置県150周年ホームページ

<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/fukuokakenn150syuunenn.html>



《問い合わせ先》

福岡県行政経営企画課 TEL : 092-643-3027

詳しくは

佐賀 Saga



国民スポーツ大会最初の開催地 佐賀県 前例のない新しい大会づくりに挑戦

2024年に佐賀県で開催される国民スポーツ大会と全国障害者スポーツ大会。両大会の愛称を「SAGA 2024」として、「スポーツだからできること」にこだわり、前例のない新しい大会を目指している。

その取り組みの一つが『リアルアスリート・ピクトプロジェクト』。県内外で活躍する実在のアスリート100人以上をモデルにした躍動感あふれるピクトグラムを制作した。

さらに、SAGA2024公式ホームページをリニューアルし、ピクトグラムのモデルとなったアスリートのプロフィールやコメントを順次公開していく。ピクトグラムにまつわるアスリートの素顔や物語を知ってもらうことで、より一層スポーツの魅力を発見してもらいたい。

また、「国体から国スポに変わる今だからできるアイデア」を実現していくプロジェクト、IDEA2024の第1回審査会を6月13日に開催。553の応募アイデアから、「注目選手やチームのアナザーストーリーを知ることができる広報を行う」等の4つがMVI(Most Valuable IDEA)に選出された。今後、MVIは実現に向けて全力で取り組んでいく。引き続きアイデアを募集しており、公式ホームページなどから応募できる。

今後も、スポーツをする人、観る人、支える人、みんな「SAGA 2024」をつくりあげていく。

《問い合わせ先》

佐賀県SAGA2024総務企画課

TEL : 0952-25-7322



長崎 Nagasaki



ナガサキでワークしよう。 「リモートワークin長崎」プロジェクト

長崎県では県内市町と連携して、新型コロナウイルス感染症拡大を契機に新たな働き方として注目されているリモートワークやワーケーションの受け入れに積極的に取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染症拡大以前から受け入れに取り組んでいた壱岐市や五島市をはじめ、各市町がそれぞれの地域の特性を生かした魅力的な受け入れ環境の整備に取り組んでおり、古民家や廃校をコワーキングスペースや滞在施設に改修したり、長崎の伝統的洋館のワーケーション施設としての活用に向けた社会実験などを行ったりしている。

県では、リモートワーク支援特設サイトの開設や、企業からの相談対応および情報発信を行う「ワーケーションガイド」の配置などにより、市町の取り組みを後押しするとともに、今後は、県内でのマッチングツアーも予定している。

引き続き、市町と一体となって、リモートワークなどの受け入れを促進し、関係人口の創出、さらには転職なき移住などU I ターン促進につなげていく。

《問い合わせ先》

長崎県地域づくり推進課

TEL : 095-895-2242

長崎 リモートワーク支援



検索

熊本 Kumamoto



くまもとマイタイムラインについて

熊本県では、令和2年7月豪雨の教訓を踏まえ、「くまもとマイタイムライン」ガイドブックおよびマイタイムラインシートを作成した。

マイタイムラインとは、台風や大雨などの災害に備え、住民一人ひとりの避難行動を時系列に明確にした防災行動計画のこと。

ガイドブックでは、本県で起きた過去の水害や避難に必要な知識を学びながら、シートを作成することにより、適切な避難行動を整理できるようになっており、大雨や台風に加え、熊本地震の経験を活かした地震発生時の安全確保行動にも活用できる。

これまで、県内全世帯(約74万世帯)への配布をはじめ県職員を派遣し、地域を巻き込んだ普及や避難訓練等での活用を促し、今秋には、誰もが手軽に作成できるようマイタイムラインの作成機能付きHPも開設

する予定。

さらに、市町村と連携して、地域防災リーダーの育成を進め、高齢者をはじめ、幅広い世代への普及につなげていく。

「くまもとマイタイムライン」の普及・活用により、「自分の命は自分で守る」意識を醸成し確実な避難による「逃げ遅れゼロ」の実現を目指す。

《問い合わせ先》

熊本県危機管理防災課

TEL : 096-333-2811

FAX : 096-383-1503

くまもと マイタイムライン

検索



大分 Oita



女性向け就農研修施設「ウーマンメイク・アグリカレッジ」開設！

大分県の女性新規就農者数は年々増加しており、2020年度には過去最高の75名に達している。このような状況を踏まえて、県内農業にとって重要な存在である女性の独立就農をサポートするために「ウーマンメイク・アグリカレッジ」を開設した。本事業は実施主体である農業農村振興公社と運営主体であるウーマンメイク株式会社、大分県が協力した就農支援の取り組みとなっている。

研修期間は2年を予定。リーフレタス・ホウレンソウなど、軽量で女性にも扱いやすい品目の水耕栽培技術を身につけられるほか、社会保険労務士をはじめとした外部講師の指導のもとで、労務管理や農業経営についても学ぶことができる。

全国農業会議所調査の資料によると、同様の女性向け就農研修施設は全国的にもまだ例がない試みであり、また農政局の調べでも、経営分野の専門家を招いて経営者養成に特化した就農研修施設は本件が先駆けとなる。

今年度は2名の研修生を迎えており、今後は毎年最大3名ずつ受け入れていく予定。この「ウーマンメイク・アグリカレッジ」から、将来の大分県農業を担う女性就農者が多く輩出されることを期待している。

《問い合わせ先》

大分県新規就業・経営体支援課

TEL : 097-506-3644





2年ぶり開催！宮崎国際音楽祭

1996年、関係者の努力の末に、世界最高峰のヴァイオリニストといわれるアイザック・スターンをはじめ、日本を代表する演奏家たちを出演者に迎え、宮崎の春の風物詩、国際音楽祭がその第一歩を踏み出した。

あれから25年。コロナ禍が続く中、今年は「真夏の祭典～天地(あめつち)の恵みに祈りを込めて～」をテーマに、7月31日から8月15日までの16日間にわたり開催される。昨年は新型コロナウイルスの影響により中止を余儀なくされたが、2年ぶりの開催となる今回は、国文祭・芸文祭みやざき2020の「フォーカスプログラム」のひとつとして、初めて真夏に開かれることとなった。

今回もメディキット県民文化センターを主会場に14の公演が予定されている。

その中でも注目は、「若き巨匠」と称される世界的ヴァイオリニストのワディム・レーピンさんと、妻でロシアを代表するポリショイ・バレエ団の最高位であるスヴェトラナ・ザハロワさんによる、音楽祭では初となるクラシック・バレエとのコラボレーションだ。

このほか、日本を代表するピアニストの辻井伸行さんや、ヴァイオリニストの三浦文彰さんなど、多くの著名なアーティストが出演する。

さらに、俳人夏井いつきさんを招いて贈るトークスタイルのコンサート・シリーズ「Oh! My! クラシック」や、ワンコインで楽しめる「気軽にクラシック『500円コンサートの日』」など、宮崎でしか聴くことができない多彩な企画を気軽に親しんでいただける内容となっている。

例年とは違う真夏の音楽祭をこの機会にぜひお楽しみいただきたい。

《問い合わせ先》

宮崎国際音楽祭事務局

(公益財団法人宮崎県立芸術劇場)

TEL : 0985-28-3208 <http://www.mmfes.jp>



夏休みは鶴丸城跡へ！「謎解きミステリーツアーin鶴丸城跡」を開催中！

鹿児島県では、鶴丸城御楼門および県指定史跡「鶴丸城跡」の魅力を発信するとともに、周辺の史跡や文化施設を含む一帯の回遊性向上や交流人口の拡大等を図るため、年間を通じてさまざまなイベントを実施する予定である。

その第1弾として、「謎解きミステリーツアーin鶴丸城跡」を8月31日まで開催しており、参加者は、かご

しま文化ゾーン施設(9施設)と鶴丸城御楼門に設置された謎解きに挑戦しながら、県指定史跡「鶴丸城跡」や日本遺産「薩摩の武士が生きた町」などについて学ぶことができる。

また、秋以降も同事業の一環として、島唄パフォーマンスや日本遺産「薩摩の武士が生きた町」ふれあいイベントなど、いろいろな催しを予定している。

そのほか、鶴丸城御楼門および鶴丸城跡石垣は、日没から午後10時まで、フルカラーLEDで時間や季節に合わせた何種類もの色やパターンによるライトアップも、通年で実施している。

この機会に、鶴丸城御楼門や鶴丸城跡を訪れていただき、鹿児島の歴史と文化に触れていただきたい。

《問い合わせ先》

鹿児島県文化振興課

TEL : 099-286-2505



誰もが自分らしく幸せに生きる ことのできる沖縄を目指して

沖縄県では、全ての県民の尊厳を等しく守り、個々の違いを認め合い、互いに尊重しあう共生の社会づくりを目指し、2021年3月、「沖縄県性の多様性尊重宣言(美ら島にじいる宣言)」を行った。

2020年度に本県が実施した調査によると、7割以上の方が「性的少数者を性の多様性として認める必要がある」や「理解に努めようと思う」など、性の多様性を尊重する考えを持っていることがわかった。

これを踏まえ、本県は性の多様性の尊重について、県が取り組む方向性を県民に示し、共有することが重要であるとの認識のもと、宣言を行うことを決定した。

宣言文には、多様な性に関する無関心・無理解により、差別や偏見にさらされ、時に命まで失ってしまうことがあるという現実や、性の多様性を尊重することは、全ての人の命を大切に、共に生きやすい社会を目指すことであり、次代を担う子どもたちが、夢や希望を持って健やかに生きられる社会を創ることにつながることを明記している。

沖縄県ではこの宣言を皮切りとして、個人の尊厳や多様性が尊重される心豊かな活力ある沖縄の実現を目指して取り組んでいく。

《問い合わせ先》

沖縄県女性力・平和推進課 TEL : 098-866-2500



『パックラフト』で夏の由布川峡谷を冒険しよう！ (大分県)

一般社団法人ユフイズムは、由布市の新たな観光プログラムとして、ミステリアスな由布川峡谷を探検する『パックラフトツアー』を催行。これまで行くことが困難だった峡谷の奥を目指す冒険感満載のツアーです。

『パックラフト』とは、簡単に持ち運ぶことができる軽量のナイロン製ボートです。安定感があり、初心者でも安心して乗りこなせるほか、ボートを担いで大きな岩を乗り越えるなど、さながら大自然の中を冒険しているような体験ができます。また、ボートは1人乗りのものを使うため、3密を避けて参加できるのも魅力のひとつです。

コースは、『神秘の滝』を目指して本格的な峡谷探検に挑む『魅惑！由布川峡谷コース』と、開放感あふれる景色の大分川をスポーツ感覚で楽しめる『爽快！大分川コース』の2コースを用意。由布市役所職員等がサポートガイドとして一緒に参加するなど、安全面も万全の状態に参加者の皆さんをサポート。また、ライフジャケットなど必要な装備は全てツアーに含まれているので安心して参加できます。

この夏、ぜひ由布の神秘的で癒やりに満ちた大自然を『パックラフト』で体感してみませんか。

《問い合わせ先》

一般社団法人ユフイズム TEL : 097-529-7523

公式サイト : <https://www.yufuism.jp/>



スケジュール (8月)

日(曜)	会合名等
3日(火)	九州・大学発ベンチャー振興実践会議(福岡市・アクロス福岡)
4日(水)	東九州軸推進機構第31回総会(大分市・ホテル日航大分オアシスタワー)
5日(木)	農林水産業の振興に関する要望活動(東京都・農林水産省)
9日(月・振休)	下関北九州道路建設促進協議会総会/下関北九州道路整備促進大会(山口県下関市・シーモールパレス)
18日(水)	下関北九州道路中央要望(東京都・国土交通省他)
24日(火)	第1回サイバーセキュリティセミナー(Web開催)
25日(水)	長崎地域委員会(長崎市・ANAクラウンプラザホテル長崎グラバービル)
31日(火)	鹿児島地域委員会(鹿児島市・城山ホテル鹿児島)

新入会員企業 (6月)

㈱インターネットイニシアティブ

代表取締役社長 勝 栄二郎
九州支社長 平尾 一浩

東京都千代田区富士見2丁目10番2号 TEL : 03-5205-6500 従業員数 : 3,804名
福岡市博多区冷泉町2-1 TEL : 092-263-8080
事業内容 : インターネット接続サービス、WANサービスおよびネットワーク関連サービスの提供、ネットワーク・システムの構築・運用保守、通信機器の開発および販売

鹿児島堀口製茶有限会社

代表取締役社長 堀口 泰久

鹿児島県志布志市有明町蓬原758 TEL : 099-475-0931 従業員数 : 65名
事業内容 : 茶の栽培・製造・小売販売、創作茶膳レストラン運営

㈱宮崎県ソフトウェアセンター

代表取締役社長 長友 秀泰

宮崎市佐土原町東上那珂字長谷水16500番地2 TEL : 0985-30-5050 従業員数 : 156名
事業内容 : 人材育成事業、ネットワーク・システム開発事業、カスタマーサポート事業

◆九経連ホームページ <https://www.kyukeiren.or.jp>

◆九経連メールアドレス info@kyukeiren.or.jp 月報・ホームページをご覧になったご感想やご意見をお寄せください。